



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

第146号 議会です こんにちは

主な内容

- P10 ・ 市民と議会の意見交換会参加者募集
- P11 ・ 各常任委員会からの報告
- P12 ・ 令和3年度決算審査特別委員会
- P13～P15 ・ 一般質問
- P16 ・ 第1常任委員会行政視察
- 留萌市議会議会基本条例の検証
- P17 ・ こんなことが決まりました
- 議会の動向……………ほか

令和4年度「市民と議会の意見交換会」

テーマ

福祉・子育て・マチの魅力

～住み続ける、帰りたくなる

留萌を目指して～

【第1部】

議会報告(会場:議場)

【第2部】

意見交換(会場:議場・第2委員会室)

コロナで延期になっていましたが…

【とき・ところ】

2022年

11月26日(土)

14:00～(90分間程度)

留萌市議会

(留萌市役所3階)

参加者募集

■参加申込について

参加を希望する方は、申込書に必要事項を記載の上、電話(TEL:42-1907)またはファクス(FAX:43-6700)、メール(rumoisigikai@basil.ocn.ne.jp)でお申込みください。なお、申込書は、議会意見箱横(市役所、るもいプラザ)に置いてあるほか、留萌市議会ホームページ(<http://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html>)からダウンロードすることができます。



託児スペースを開設

※事前にお知らせください。

応募締切

11月16日(水)

留萌市議会では「市民にわかりやすく・開かれた議会」「市民参加の機会の拡充」および「市民への説明責任を果たす」を実現することを目的として、毎年「市民と議会の意見交換会」を開催しています。今回の「市民と議会の意見交換会」は、「密閉・密接・密集」の3つの密を避け、感染を予防する「新しい生活様式」の実践に取り組み、開催します。

第1
常任委員会
の報告

J R 留萌線運行廃止を合意！ 市プレミアム商品券今年も発行

- ◎委員長 村山ゆかり ・海東 剛哲 ・珍田 亮子 ・戸水美保子
○副委員長 横田 美樹 ・笠原 昌史 ・野崎 良夫

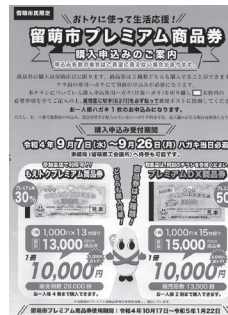
第8回J R沿線自治体会議（7月21日開催）において、①石狩沼田・留萌間は令和5年3月末まで運行し廃止②深川・石狩沼田は令和8年3月末まで運行し廃止③これらの廃止時期をセットで合意するJ Rからの正式提案を確認しました。後日、市民説明会を開催したほか、ホームページ、エフエムもえる等で市民周知を図ったとの情報提供を受けました。

令和3年度決算で、一般会計は、予算現額約165億。港湾・下水道・水道・病院会計全ての企業会計で資金不足はなかった。



▲来年3月で廃線決定のJR留萌線石狩沼田・留萌間

原油価格と物価高騰で停滞する市内経済の活性化を目的とする、市プレミアム商品券発行事業①もえとくプレミアム商品券（プレミアム率30%）②プレミアムDX商品券（プレミアム率50%）③市外在住者向けのプレミアム商品券（プレミアム率20%）の購入期間や購入場所についての説明を受け、確認した。



▲プレミアム商品券発行事業

令和4年度除雪委託料と除雪機会借上料合わせて2,257万2千円を補正し、除雪対策事業費は5億7,837万2千円となることを確認した。

アラカルト食の夕食提供始まる 新型コロナウイルスワクチン接種状況

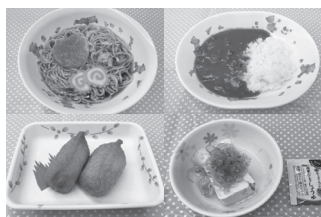
第2
常任委員会
の報告

- ◎委員長 鶴城 雪子 ・小沼 清美 ・燕 昌克 ・米倉 靖夫
○副委員長 芳賀 博康 ・小野 敏雄 ・村上 均

令和4年度補正予算の主な内容は、社会保障・税番号制度運用事業102万2千円、教育用ICT機器更新事業小学校分598万3千円、中学校分243万7千円、留萌中学校教職員玄関修繕121万円、港南中学校生徒玄関修繕413万6千円を確認。

＜アラカルト食の夕食提供開始＞

留萌市立病院では、入院中に低栄養といった症状が見られ、食事に対する意欲の低下や終末期に食べる楽しみとまで、昼食に限定しアラカルト食の提供を行っていま

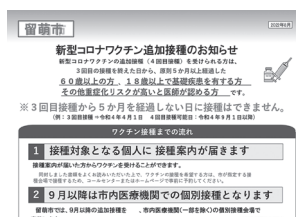


▲市立病院で提供のアラカルト食

したが、患者から好評であったため、9月5日から夕食についても開始。主食は11品から1点、副食は17品から3品を選択。

＜新型コロナウイルスワクチン接種状況＞

9月11日現在、ワクチン接種は60歳以上の4回接種は、6,600人で全体の75.6%となりました。また、18歳から59歳で基礎疾患を有する方などの4回目接種は1,093人となっています。市では、オミクロン株に対するワクチン接種について、留萌医師会と協議。実施は9月30日からとなります。



▲ワクチン接種案内

令和3年度決算審査特別委員会からの報告 (一部抜粋)

9月15日に決算審査特別委員会を開きました。

【総務費】

Q市税手数料はどこに支払う手数料か。

A税のコンビニ収納に係る手数料で年々増加している。

Q卓球競技力強化事業の効果は。

A越境した子どもたちも力をつけ、全道・全国大会に出場している。

Q地域おこし協力隊事業の効果は。

Aこれまで15名採用し、6名が定住している。市は40%の定住率で全道3位になる。



▲林業分野で活躍する地域おこし協力隊

Q庁内テレワーク環境推進事業の効果は。

Aコロナで面談会議ができないため、庁内研修を含めて実施した。実施回数は多い。

Q総合型GISシステム導入効果は。

A地番図、家屋図が整理され、情報の効率化、共有化で効果がある。

【民生費】

Q病児保育の会計年度職員予算が決算で減少している原因は。

A年度途中で退職したことによる減である。正常に運営するため、必要に応じ子育て支援センター職員を派遣。

Q民生員事業で民生委員の確保は。

A定員79名中70人で欠員が生じている。町内会長などと協議し、民生委員の確保に努めている。

Q産後子育てサポート委託料の内容は。

A委託先は、NPO法人おたすけママくらぶで1時間無料券3枚を配布し、ファミリーサポートセン

ターを利用できる。

Q学びのひろば業務委託料が当初予算より減少となった理由は。

Aコロナ禍で図書館が閉館となり、学びのひろばの開催が、年38回から13回となったため。

【衛生費】

Q看護師等修学資金貸付事業で看護師が0人である原因は。

A当初予算でみていたが、本人の辞退や病院の事情による。

Q温泉施設送迎車両の運行状況は。

A週2回50回運行。もっと運行を増やしてほしいという意見もあった。これからもアンケートをとっていききたい。

【労働費】

Q地元若者人材育成事業の具体的な成果は。

A高校生が地域ビジネスを学ぶ場の創出ができたことで、起業への意欲や関心が向上。民間企業支援組織「るもいの未来を支える人材育成会議」の設立など、今後の取組を継続的に支援できる体制が構築された。



▲プロジェクションマッピングに挑戦した「若者人材育成」

【農林水産業費】

Q新規就農者支援住宅管理事業は。

A支援住宅は新規就農者6名中2名が利用。4名は民間の住宅に家賃の半額を支援(5年間)して入居している。

【商工費】

Q観光ブランド向上・販路拡大PR事業委託料の委託先と成果は。

A委託先で割合が大きいJALは、ファーストクラスの機内食を監修するシェフが留萌の食材を使ったメニューを作成。ふるさと納税の返礼品にできないか検討している。

【土木費】

Q港湾施設改修工事に車止めとあるが、先日港内転落事故があった。車止めの設置方針はあるか。

A安全優先のため老朽化した車止めを改修している。

Q見晴公園は、定期的に整備されているが、子どもがほとんどいない。もっと使ってもらおう考えはあるか。

A街区公園で遊具更新を進めており、今後も改修していきたい。



▲遊具が整備されている見晴公園

【教育費】

Q旧北光中学校屋内運動場利活用事業の利用団体を伺いたい。

A当初は、他の団体などを想定していたが、実績はバスケットボールの1団体のみとなった。

Q緑丘小学校整備事業の実施計画の内容は。

A建築後の年数が経過していることから校舎及び、屋内運動場の危険性が高い部分について改修工事を実施することとした。



▲体育館等が整備される緑丘小学校

令和4年第3回定例会 一般質問と答弁

①



むらやま
村山ゆかり
〔萌芽クラブ〕

質問 留萌スタイル事業

モンベルと連携した留萌スタイル事業として、アウトドア観光の展望施設整備内容、運営形態、整備に係る財源、スケジュールを伺いたい。道の駅るもいには、年間約30万人の来場者がある。レストランの設置について考えはあるか。



▲四国本山町のモンベルが指定管理するレストラン

〔答弁〕 自然資源を活かしたアウトドアメニューの商品化、市民も気軽に体験できるアウトドアの機運醸成を図りたい。宿泊できる滞在型空間、アクティビティの体験可能な環境整備等を考えている。財源は、過疎債はじめ市外企業の参画を促し、企業版ふるさと納税の活用など。最短で令和5年度に基本・実施設計、6年

度に工事着工、7年度に開業を目指している。若者や女性に求められる上質な食事を提供できるレストランなど今後の協議次第となる。

質問 JR留萌線代替交通支援

JR留萌本線廃止が決まったが、代替交通は、最大で18年間支援される。検討している支援策を伺いたい。JR北海道からのまちづくり支援は、7千万円ということだが、どのように活用するのか。

〔答弁〕 既存バスへの支援、早朝の通学通勤時や夜間にデマンドタクシーの運行、旭川市への速達便の新設を想定している。7千万円は、公共施設整備基金に積み立てる予定。



むらかみ
村上 均
〔留萌公明党〕

質問 除排雪対策について

市はこの十年間で数回の大雪に見舞われ、都市機能停滞を余儀なくされる経験を積み、多くの市民の皆様より苦情や問合せが約740件に及ぶ。

そこで大雪対応から見えてきた課題と今年度の除排雪対策の変更点について伺う。

〔答弁〕 課題は路肩の雪押し空間の不足でザクザク路面が発生、拡大した路面整備に時間がかかるという悪循環

環になった。他にダンプトラックや誘導員の不足などさまざまあった。今年度の変更点は、作業従事エリアを分割再編して新規事業者の参入を促すことを検討している。委託事業者への聞き取りや意見交換を実施しており、除排雪が終了した地区から作業が遅れている地区への支援などを検討していると聞いている。



▲大雪の中、奮闘する除排雪作業

質問 空き家対策について

市では令和元年12月に「留萌市空家等対策計画」を、空家等の増加及びそれがもたらす問題が顕在化してきていることから、市民の安心・安全の確保と生活環境の保全等を確保するため、計画を策定した。

そこで計画策定後の進捗状況と課題について伺う。

〔答弁〕 空き家への対応は所有者がいたら指導できるが、存在していない場合もあって相続人の追跡調査に時

間を要したり、解体時の費用を要求できないなどの課題もある。



のざき
野崎 良夫
〔無会派〕

質問 市民生活が安全で安心できる「除雪体制」について

雪と寒さとのたたかいでどう打ち勝つのか、常に考えて行かなければならない使命を負っている。

今後のしつかりとした除雪体制を構築するにあたって、どのような視点と対策で冬を迎えるのか伺う。

〔答弁〕 前年度の経緯の検証、分析を踏まえ、今年度は新規事業者の参入を促すこと。市民が安全に冬を迎えられる効果的な施工体制増強の検討を進め、幹線道路の通行を出来るだけ早く確保できる手法を検討する。



▲豪雪に対応する除雪の様子

令和4年第3回定例会 一般質問と答弁

質問 「JR留萌本線廃止と街づくり」について

存続の願いが強くあったとしても来年3月には、112年の歴史に幕を下ろすことになった。

廃線後を見据えた留萌の未来への街づくりを首長として描いている構想を伺う。

答弁 鉄道が姿を消すことに、一抹のさびしさを覚えるが、沿線自治体として次のステージに進みたい。マチづくりの構想は道の駅と一体となったにぎわい再生を図るため、アウトドア拠点や、公共施設を整備したい。



とみずみほこ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

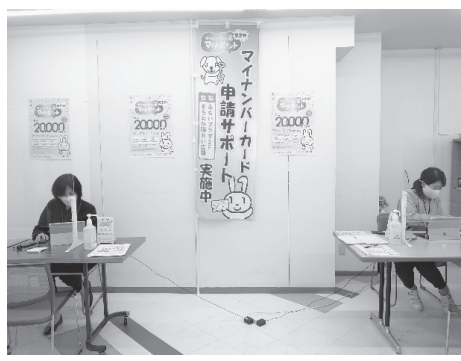
質問 マイナンバーカード取得者増の取組について

留萌市ではカードをすでに取得した市民・2月28日まで取得する市民に対し、商品券5千円分をプレゼントする施策を行っている。この事業の目的について伺う。また、市民がカードの申請手続きを、よりしやすくする工夫は行っているか。

答弁 社会のデジタル化が進む中で、マイナンバーカードは今後、身分証明書や健康保険証として使われるなど、重要なものになっていく。

国が現在行っている施策・カード取得者・申請者へ2万円相当のポイント付与などを考えると、動向がスピード化されている。市民の皆様にはこのチャンスにカードを作って有効なものとして欲しい。

手続きは市役所、るもいプラザ2階などで行える。また、官公署・企業・地域等で数人でも依頼があれば出張窓口の開設を検討している。

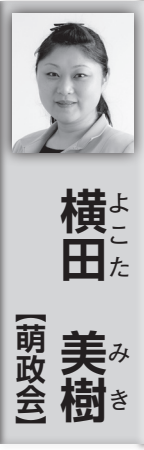


▲るもいプラザ2階の申請サポート窓口

質問 給食について

給食は教育的機能を持つと同時に、子どもたちの一生の土台となる健康な体を作ることに大きく寄与し、生活習慣病を予防している。今後も給食を充実させていってほしいと願うが、給食に対する市長の見解を伺う。

答弁 課題を解決する方法を検討しながら、今後も子どもたちに安心・安全な給食を提供していく。



よこたみき
横田美樹
〔萌政会〕

質問 地域課題と人材確保について
留萌市の人材確保に対する取り組みについて伺う。

答弁 現在行政手続きのオンライン化への取り組みとして、職員の職務環境の多様化を進め、意識向上やセキュリティ対策の徹底などを進めている。デジタル推進担当の職員の選任などスピード感を持って「留萌市DX推進方針」の策定により、人材確保について研究していく。

質問 学校働き方改革について
残業実態の把握と教職員のメンタルケアへの配慮について伺う。

答弁 変形労働時間制の導入等や教育委員会による学校サポート体制の充実、部活動指導に関わる教職員の負担の軽減を図り、今後も北海道教育委員会、各学校と緊密に連携・協力しながら働き方改革に取り組む。

質問 地域医療の人材確保
市としての考えと検討状況について、また、他地域との連携による人材確保の可能性について伺う。

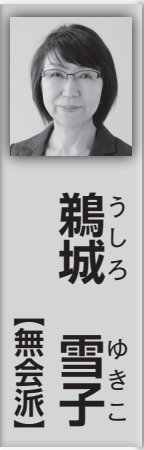
答弁 看護学校の設立は著しく難しいと考え、今後も看護師等修学資金貸付事業を推進。医師会の協力も必要と感じるが、指導者の問題や看護

学校への進学希望者数の低迷など課題がある。

近隣自治体との連携による学生や看護師などの確保について、広域的に新たな取り組みとして研究していく分野と考える。



▲働き方改革が進む市内の教育現場



うしろゆきこ
鵜城雪子
〔無会派〕

質問 ふるさと納税の実績と用途
ふるさと納税は昨年7億円以上の実績となったが、市民の暮らしの向上のために使われているとは感じられない。高齢者や障がい者にどのような寄附の使い方を考えているのか伺う。

子どもたちの夢の実現に寄付金を使用しているが、今後どのような形で子どもたちの夢を叶えるために寄付を使う予定があるのか伺う。

令和4年第3回定例会 一般質問と答弁

③

20年以上活動し留萌の卓球の基盤を作ってきたモンスターJrが活動を停止したが、「卓球のまち留萌」の実現に向けて支援はないと考えているのかお聞きする。

【答弁】 高齢者などへの寄附の使い方は予算要求の際に所管に指示している。子どもの夢を叶えるために吟味をして予算査定をしていく。指導者の体調不良で解散すると聞いているが、今後卓球協会との連携を図る。

【質問】 高齢者の社会参加と除雪対策 高齢者の社会参加や認知症予防のために、老人クラブやサロンなどへの支援や、高齢者が抱える除雪の問題について市長の見解を伺う。



▲高齢者サロンのお楽しみ会 (コロナ禍以前)

【答弁】 老人クラブや集いの場などの状況を把握し、多くの高齢者が活用できるように支援をしていきたい。高齢者の除雪対策としては、高齢者

の負担軽減として「高齢者除雪サービス事業」を今後も継続していく。



こぬま きよみ
小沼 清美
〔無党派〕

【質問】 市民の命を守る防災対策について

豪雨などの水害の被害もあり、農業を営んでいる市民から、コミュニティFM放送が受信できないという声が寄せられた。災害情報伝達環境整備について伺う。



▲留萌市で配布している緊急告知防災ラジオ

【答弁】 緊急告知防災ラジオの受領を呼びかけ、ラジオが聞き取りづらい地域では、受信環境改善のためのアンテナの増強を含め、災害情報伝達手段の確保について調査・対策を行っている。災害が事前に予想される場合は、町内会の防災連絡員への電話連絡、テレビのデータ放送で発信、インターネットや防災アプリの活

用、コミュニティFMの防災機能つきアプリなど、複数の方法を用意しているので活用をお願いしていく。

【質問】 困難を抱える子どもたちへの施策について

小中学校の不登校児童・生徒への施策として、子どもたちの学校以外の居場所づくりについて、有効な支援策である教育支援センターの進捗状況について伺う。

【答弁】 教育支援センターの令和5年度中の設置に向けて、協議を進めているところであり、児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立を目指すことができるよう、不登校児童生徒に寄り添う支援に取り組んでいく。



はが ひろやす
芳賀 博康
〔民主〕

【質問】 高齢者の孤独・孤立対策は 孤独・孤立が個人にもたらす影響は多岐にわたるが、特にコロナ禍における高齢者対策で情報共有などについて伺う。

【答弁】 コロナ禍において重症化リスクの高い高齢者は、外出を控え、人との交流の場も控える人が多い。孤独・孤立における情報は、高齢者の総合窓口である地域包括支援センターで蓄積している。また、外部団体

との情報共有は、高齢者見守りネットワーク事業を通じて共有され、相談窓口である地域包括支援センターに入ってくる。



▲は一とふる内の地域包括支援センター

【質問】 ギガスクール構想について ①学校ではタブレットによる授業を進めているが、今後の取り組みを伺う。

②ICT使用による目の健康や精神面への悪影響についてどのような対策を取るのか伺う。

【答弁】 ①学習支援システムや指導者用デジタル教科書の職員向け研修等の充実を図り、ICT機器の活用による教職員の指導力の向上を図る。また、児童生徒の教育的ニーズに応じた学びが一層充実するよう進めていく。

②文部科学省による児童生徒の健康に関する啓発リーフレットを活用し、小中学校や学級通信で健康面の影響に配慮していく。

第1常任委員会「アウトドアヴィレッジ」行政視察

7月に「アウトドアヴィレッジ本山」(高知県)を視察。海をメインとしたアウトドアの拠点予定の市にとって可能性と課題を調査研究するため、委員7人が参加。人口3,307人の本山町は、「全町アウトドアの里づくり」を進め、(株)モンベルの監修を受け、施設(モンベルストア、レストラン、温浴施設、コテージ、団体宿泊等)整備。総事業費、約8億6千万円。財源は、過疎対策事業債、高知県交付金が主で、町負担は、7%。



年間6万人超の観光誘致を目指し、コテージの利用は、順調。しかし、温浴施設とレストランが低迷。当初は、観光客ばかりでなく、地元住民の利用を期待したが、特に温浴施設は利用者が少なく、気軽に利用できる憩いの場づくりが課題となっていました。また、廃校舎を利活用した団体宿泊施設、体育館、研修施設は、合宿や修学旅行など活発に活用され、トレーニングルームの設置など地域住民の健康維持・増進に利用されていました。

「アウトドアの里づくり」が始動していることは、川を活かした各種体験が大きな力となっており、留萌でのアウトドア展開には、地元住民のアウトドア体験を積極的に展開していくことが大切だと実感。

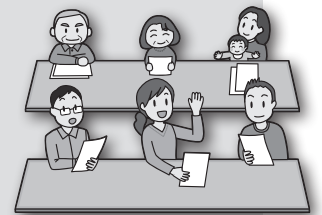
本山町の担当者は「住民の交流と憩いの場づくり」に力を入れたいと話していました。

留萌市において実施する場合は、観光客にスポットをあてつつも地元市民が愛せる施設を目指したいと感じました。



◀会議モニター制度や第三者委員会などを検討▶

議会の最高規範である「留萌市議会基本条例」。平成26年10月に施行してから毎年、市民に分かりやすく、市民とともに歩んでいるのか、しっかりと検証を続けております。令和3年度の検証結果では「予算決算審査特別委員会のYouTube配信の検討」や「オンラインを活用した研修検討」など今後の課題解決に向けた議会活動を進めています。



検証結果、今後の課題として主な内容は、次のとおり。

- ◇意見箱の市民意見の回答基準の明確化が必要(市民意見把握・市政反映)
- ◇テーマを決めない、フリーな「市民と議会の意見交換会」の開催(市民参加の機会の提供)
- ◇公共施設でのTVモニター設置、YouTube放映の検討(傍聴環境等の充実)
- ◇予算決算審査特別委員会のYouTube配信検討(広報活動の充実)
- ◇コロナ禍におけるオンライン等による専門的知見を学ぶ機会の設定(委員会の機能強化)
- ◇タブレット導入後の検証と操作手法などの研修が必要(議会改革の推進)
- ◇先進地視察での結果を新年度予算に反映させるため、視察実施時期の見直し(議会予算の確保)
- ◇災害発生時のオンライン等による安否確認の検討(危機対策)
- ◇議会モニター制度や第三者委員会のような外部評価及び検証に向けた体制を検討(条例の検証と組織対応) 〓抜粋〓

議会の動向

令和4年6月7日から9月6日
までの議会の動向を報告します

- 6.7 令和4年留萌市議会第2回定例会開会日
- 6.9 留萌市自衛隊協力会及び自衛隊退職者雇用協議会留萌支部令和4年度役員会及び定期総会
- 6.13 一般質問
議会運営委員会
- 6.14 一般質問
- 6.15 本会議
- 6.21 第2常任委員会
- 6.23 第1常任委員会
望星丸寄港歓迎セレモニー
- 6.26 留萌駐屯地創立69周年記念行事
- 6.27 留萌地域総合開発期成会臨時総会及び地元要望
- 6.28 留萌地域総合開発期成会札幌要望
- 6.29 全員協議会
- 6.30 留萌地域総合開発期成会中央要望
- 7.5 全国市議会議長会第228回理事会
- 7.7 第1常任委員会
第2常任委員会
- 7.8 議会運営委員会
- 7.11 議会広報広聴常任委員会
- 7.12 令和4年第5回臨時会
- 7.14 第1常任委員会行政視察
- 7.16 北海道における自衛隊の体制強化を求める総決起大会2022
- 7.20 全員協議会
- 7.21 卓球まちづくりの展望基調講演会
- 7.27 第1常任委員会
- 7.28 第2常任委員会
- 8.7 富士登山駅伝競走大会応援
- 8.10 議会広報広聴常任委員会
- 8.19 各派代表者会議
議会運営委員会
令和4年度留萌市平和祈念式典
- 8.25 第1常任委員会
全員協議会
- 8.26 第2常任委員会
- 8.27 日本商工会議所青年部第35回北海道ブロック大会留萌大会
- 9.2 議会運営委員会
- 9.3 るもい呑涛まつり式典
- 9.6 令和4年留萌市議会第3回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和4年 第3回定例会 9月6日～16日
令和4年 第5回臨時会 7月12日

令和4年 第3回定例会

認 定	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度留萌市各会計歳入歳出の決算の認定について ・令和3年度留萌市水道事業会計決算の認定について <p style="text-align: right;">ほか1件…認定</p>
報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度留萌市の健全化判断比率の報告について <p style="text-align: right;">ほか3件…了</p>
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度一般会計補正予算（第7号） ・令和4年度留萌市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) ・令和4年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) ・令和4年度留萌市病院事業会計補正予算（第2号） ・公益的法人等への留萌市職員の派遣等に関する条例制定について ・留萌市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市教育委員会委員の任命について <p style="text-align: right;">ほか1件…原案可決 …同意</p>
意見書案	<ul style="list-style-type: none"> ・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書 ・地方の農地の保全と活用のための支援拡充を求める意見書 <p style="text-align: right;">ほか2件…原案可決</p>

令和4年 第5回臨時会

報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について(令和4年度一般会計補正予算(第5号)について) <p style="text-align: right;">…了</p>
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度一般会計補正予算（第6号） <p style="text-align: right;">ほか1件…原案可決</p>



編集後記

すっかり秋も深まってきました。コロナ感染症対策をしながら芸術の秋にふさわしいイベントが始まってきています。芸術は市民の心を癒すためにとても大切です。コロナ禍の中でも決して不要ではありません。▼のびのびになっていた市民と議会の意見交換会を、しっかり感染対策が施されている議場等を使用して、11月26日(土)午後2時から開催します。来年3月末には留萌線がなくなってしまう。今こそ「住み続けられる、帰りたくなる留萌をめざして」市民の声をしっかり聞き、今後の議会活動に生かしていこうと議員たちは決意を新たに準備しています。(清)



留萌市議会 フェイスブック

※ QRコードまたはキーワードで検索願います。